



○ めざす児童像
明るい子ども
正しい子ども
強い子ども

秋山っ子

○ 学校の教育目標

豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる
～しっかりとした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～

串間市立秋山小学校 学校だより NO. 6 令和4年9月21日発行

もうすぐ運動会

運動会まであと、5日になりました。今年のスローガンは、「チームワークを大切に 勝利へ向かえ 地域の人と 秋山っ子」です。7月の全校学級活動で、全校児童で話し合い、決めました。今年度のスローガンの特徴は、「地域の人と」という文言が入ったところです。今年度が最後の地域との合同運動会ということで、ぜひこの文言を入れたいという児童の強い思いから、この文言を入れました。

9月2日（金）には結団式を行いました。スローガンの発表の後、それぞれの団長があいさつ（決意表明）をし、団の色決めをしました。今年度は、箱の中にはちまきが入っており、ひもを引っ張って出てきたはちまきの色で団を決めました。結果、6年女児団長の団が赤団、6年男児団長の団が白団に決まりました。校長が団長に団旗を手渡したあと、団ごとに集まり、自分の目標を発表しました。

その次の週から本格的に運動会の練習を始めました。運動会の見せ場である一輪車演技を中心に練習をしました。特に6年生は高い一輪車に乗ることから安全面も含めて心配しましたが、サッカーゴールを使って何回か練習をすると感覚をつかみ、すぐにすいすい乗れるようになりました。他の学年の児童も昨年度よりもさらに高度な個人技の練習をしていますので、当日はすばらしい演技を見せてくれるのではないかと期待しているところです。お楽しみに。

平和集会

2学期始業の日（8月25日）に平和集会を行いました。校長の話では、夏休み中に、千羽鶴を39年送り続けている山里小学校を訪問したことを話しました。次に、退職された先生方で活動されている「歴史を語り継ぐ会」の方に紙芝居を上映していただきました。紙芝居の内容は、油津の梅ヶ浜での被爆体験を基にしたものでした。紙芝居を観た後の児童からは、日南市や串間市にも爆弾が落とされたことを初めて知った等の感想が聞かれました。最後に郡司様に戦争の恐ろしさや平和の大切さについて話をいただきました。「歴史を語り継ぐ会」の方や郡司様においでいただいたことで、児童はもちろん私たち職員も戦争について知ったり、深く考えたりすることができました。ありがとうございました。



避難訓練

8月31日（水）の3校時に地震・土砂災害を想定した避難訓練を行いました。はじめに各教室で土砂災害についてのDVDを視聴しました。そのあと、放送を入れ、運動場に避難しました。避難後は、ランチルームに移動し、校長がまとめをしました。

まとめでは、大きく下の3つのことを話しました。

- ① 明日は防災の日であることとなぜ制定されたのかということ
- ② 地震が起こるとどうなるのかということ
- ③ 地震から命を守るにはどうすればよいか、また、どんな準備が必要なのかということ

③では、災害にあった場合の避難場所をお家の人と確認するよう話しました。今日の学習を生かして自分の命は自分で守る力を身に付けてほしいです。



参観日

9月15日（木）は、2学期最初の参観日でした。

2校時には、授業を参観していただきました。2年生は、算数で「たし算の筆算」の学習でした。2年生は、一人なので時々校長や教頭が児童役として、授業と一緒に受けています。今日は、教頭が児童役として入って、2年生の児童と一緒にゲームをしながら筆算の学習を行いました。3・4年生は、学級活動で、串間中在籍の栄養教諭の先生に入ってください、バランスの良い食事のとり方について学びました。6年生は、本城小在籍の外国語の先生との外国語の授業を行いました。英語で夏休みのできごとの感想をたずね合う学習でした。

3校時は、児童も参加して「学校保健委員会」を行いました。内容は、「がん」についてでした。串間市役所医療介護課の保健師さんを講師としてお招きし、話をしていただきました。「がん教育」は、今回の学習指導要領の改訂に伴って小学校から高校までの保健の内容として新たに加わった内容です。「がん」の予防のためには、正しい生活習慣（バランスのよい食事、質のよい睡眠、適度な運動等）を子どものころから実践することが大切であることから小学生から学習することになりました。小学生向けに話をしていただいたので子どもたちだけでなく私たち大人も「がん」のことやその予防の仕方について理解することができました。次の参観日は、11月です。次の参観日では、もっと成長した子どもたちの様子や学級集団の様子を観ていただけるようにがんばります。



うれしいお知らせ

9月13日（火）に北郷小中学校で本年度の南那珂地区のサイエンスコンクール審査があり、小学校の部（3年生以上）で本校の6年生2名の作品がどちらも最優秀賞を受賞しました。今年度の最優秀賞者は、3名でそのうちの2名が本校の児童でした。最優秀賞を受賞するのは、2名とも2回目（6年男児が4年生、6年女児が5年生の時に受賞）になります。また、秋山小の児童が最優秀賞を受賞するのは、3年連続で、今年度ははじめてのW受賞となりました（2名の作品は県のコンクールにも出品されることになりました）。うれしい知らせが今後まだまだ届くといいいです。